

施工説明書

この度はフクビ製品「浴室収納 シェルフライン」をお買い上げ下さいましてありがとうございます。  
 下記、施工説明書をご確認の上、正しく施工を行なってください。

■使用上の注意

●別途、シリコンシーリング材が必要になりますので、ご準備ください。

シリコンシーリングの色はクリア色をお勧めします。

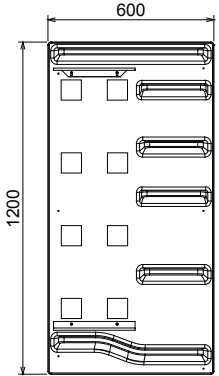
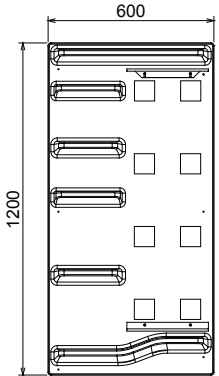
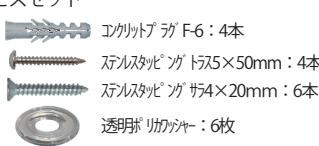

- 使用場所は浴室の壁面としてください。
- 浴室が50℃以上となるようなサウナ風呂などへの使用は避けてください。
- 屋外では使用しないでください。
- 湿気を帯びた下地には施工しないでください。
- 直射日光が当たる場所へは設置しないでください。

■下地の確認

- 在来浴室の場合の適用下地は、タイル又はタイルの上に弊社商品のアルパレージが貼ってあるものとしてください。
- ユニットバスの場合の適用下地は、塩ビ鋼板又は塩ビ鋼板にせっこうボードが裏打ちされものなど壁に十分な強度があるものとしてください。  
 ユニットバスの壁に発泡断熱材が裏打ちされているものへの施工はできません。
- ユニットバスの壁厚が0.5mm以上6mm未満の場合は、インプルナットを使用し、ユニットバスの裏側に40mm以上の空間が必要になります。
- ユニットバスの壁厚が6mm以上~30mm以下の場合は、メカバスナットを使用し、ユニットバスの裏側に40mm以上の空間が必要になります。

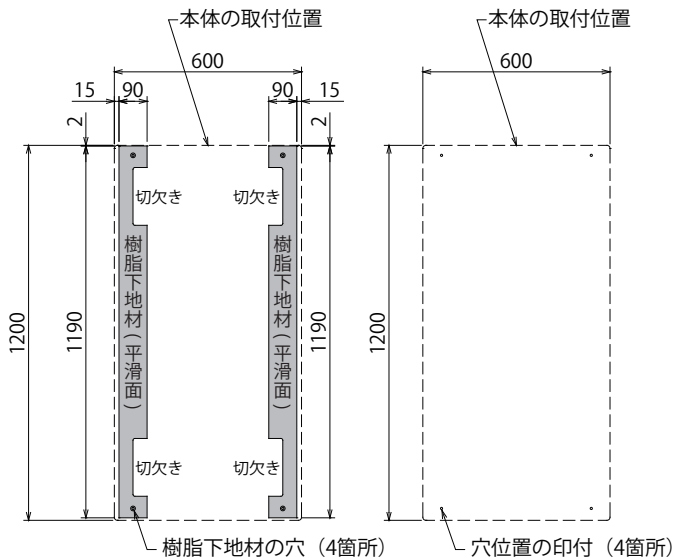
■商品仕様

●本体

呼称	色	材質・規格	梱包入数
シェルフラインR	ピュアホワイト ウォーターブルー スウィートピンク ダークブラウン	 材質：アクリル樹脂 規格：144×600×1200mm	1セット入
シェルフラインL	ピュアホワイト ウォーターブルー スウィートピンク ダークブラウン	 材質：アクリル樹脂 規格：144×600×1200mm	1セット入
同梱部材	鏡 (5×295×945) 樹脂下地材2本 施工説明書、取扱説明書	ビスセット  コンクリットプラグ F-6 : 4本 ステンレスタッピングトラス5×50mm : 4本 ステンレスタッピングサ4×20mm : 6本 透明ボリカガシヤ : 6枚	ビスキャップセット  ビスキャップ : 4枚

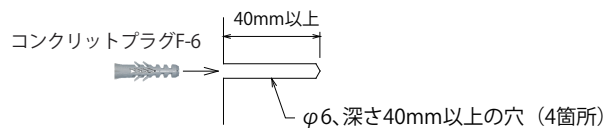
■樹脂下地材の施工

- シェルフライン本体の取付位置に対し、以下の寸法となる場所に樹脂下地材を合わせ、樹脂下地材の穴部分（4箇所）の場所の印を壁に付けます。  
 樹脂下地材は凸凹がある面が壁に取り付け方向で、平滑面が表側です。

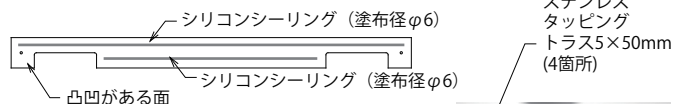


①在来浴室の場合

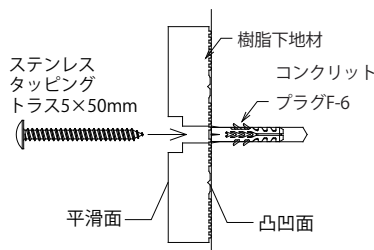
壁に印をした所（4箇所）をドリルで穴加工してください。  
 穴寸法はφ6mm、穴深さは40mm以上として、穴部分にビスセットの付属部品であるコンクリットプラグF-6を差し込みます。



樹脂下地材(2本)にシリコンシーリングを塗布します。  
 (塗布径φ6とし、塗布する面は凸凹面とします。)



コンクリットプラグF-6と樹脂下地材の穴位置を合わせ、ビスセットの付属部品であるステンレスタッピングトラス5×50mm、4本で樹脂下地材を壁に固定します。



ステンレス  
タッピング  
トラス5×50mm  
(4箇所)



●別売部材

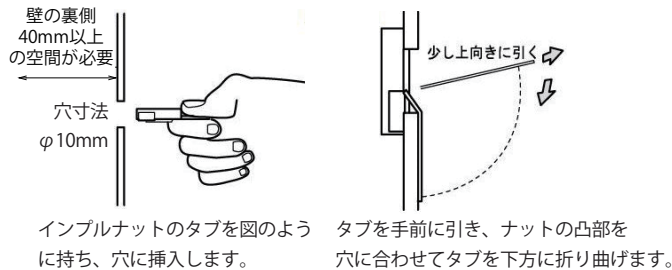
呼称	梱包内容	梱包入数
シェルフライン ユニットバス 金具セット	ステンレスメカバースナットM6 : 6本 (4本使用、2本は予備) ステンレスインプルナットPL6 : 6本 (4本使用、2本は予備) ステンレス小ねじM6×50mm : 4本	1セット入

## ■樹脂下地材の施工

### ②ユニットバスの場合

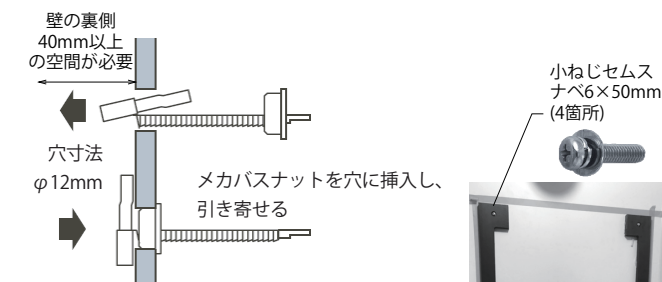
別売りのシェルファインユニットバス金具セットが必要になります。  
 ユニットバスの壁厚が0.5mm以上6mm未満の場合はインプラナットを使用してください。  
 (ユニットバス壁の裏側に40mm以上の空間が必要です。)  
 ユニットバスの壁厚が6mm以上30mm以下の場合はメカスナットを使用してください。  
 (ユニットバス壁の裏側に40mm以上の空間が必要です。)  
 壁に印をした所(4箇所)をドリルで穴加工してください。

●壁厚0.5mm以上~6mm未満でインプラナットを使用する場合の穴寸法はφ10mmとして、以下の要領でインプラナットを壁に固定してください。

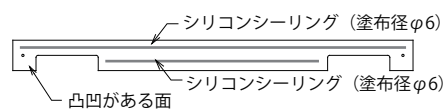


インプラナットのタブを図のように持ち、穴に挿入します。タブを手前に引き、ナットの凸部に穴に合わせてタブを下方に折り曲げます。

●壁厚6mm以上~30mm以下でメカスナットを使用する場合の穴寸法はφ12mmとして、以下の要領でメカスナットを壁に固定してください。



樹脂下地材(2本)にシリコンシーリングを塗布します。(塗布径φ6とし、塗布する面は凸凹面とします。)



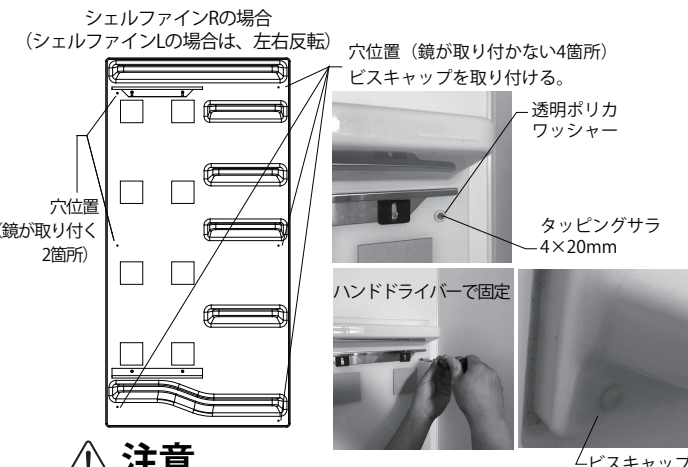
インプラナット、メカスナットと樹脂下地材の穴位置を合わせ、小ねじセムスナベ6×50mm、4本で樹脂下地材を壁に固定します。

## ■本体の施工

●シェルファイン本体を取付位置にセットし、本体に穴が空いている6箇所の位置から、樹脂下地材に下穴を開けてください。下穴径は3.2~3.5mmとしてください。

透明ポリカワッシャーを通したタッピングサラ4×20mmを表面側より差し込み、ネジ固定(6箇所)します。ネジ固定する際は、プラスのハンドドライバーで固定してください。インパクトドライバーで強く締めすぎると表面が割れることがありますので、インパクトドライバー等の電動工具は使用しないでください。

●鏡が取り付く場所以外の4箇所、ビスキャップを取り付けます。

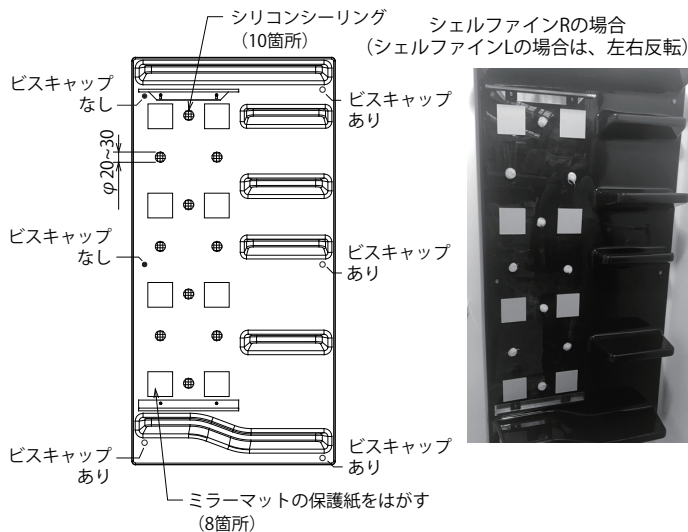


### ⚠ 注意

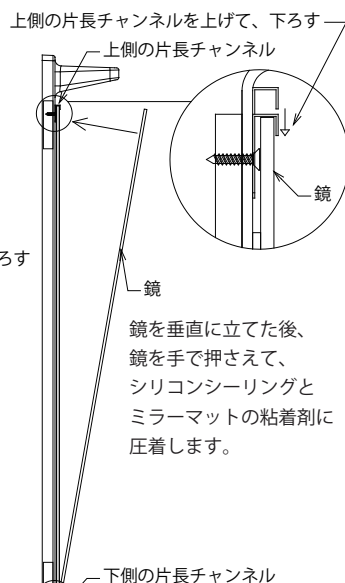
●本体の施工の際、ビスはハンドドライバーで固定してください。インパクトドライバー等の電動工具は使用しないでください。

## ■鏡の施工

●下図の位置にシリコンシーリング(φ20~30mm)を塗布し、ミラーマットの保護紙をはがします。

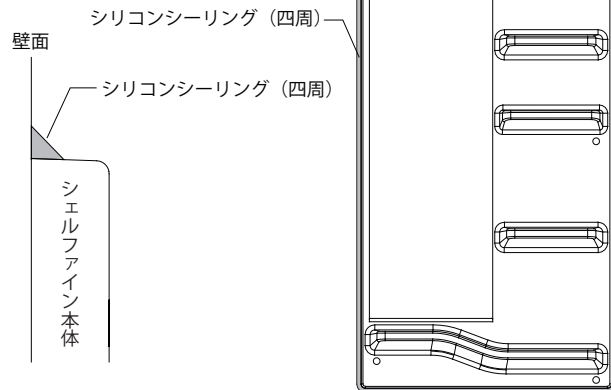


●下側の片長チャンネルに鏡を差し込み、垂直に立てます。鏡を手で押さえて、シリコンシーリングとミラーマットの粘着剤に圧着します。上側の片長チャンネルを下げ、鏡に差し込みます。



## ■本体周囲へのシリコンシーリング

●本体の周囲を清掃した後、本体周囲と壁の接合部にシリコンシーリングを塗布し、本体の裏側に水がまわらないようにします。



フクビ化学工業株式会社

本社/福井市三十八社町33-66 ☎(0776)38-8013 〒918-8585  
<https://www.fukuvi.co.jp>